

## 2. テキストと数の操作

1. 変数名の前に付ける記号として正しいものを選択してください。(1つ選択)

- A. %
- B. #
- C. \$
- D. 特に必要なし

2. 単一引用符と二重引用符の違いの説明として正しいものを選択してください。(1つ選択)

- A. 二重引用符で囲まれた変数名は変数が値に置き換わるが、Windowsでは、単一引用符で囲まれた変数は値に置き換わることなくそのまま変数名(文字列)として扱われる
- B. 二重引用符で囲まれた変数名は変数が値に置き換わるが、LinuxやUNIXでは、単一引用符で囲まれた変数は値に置き換わることなくそのまま変数名(文字列)として扱われる
- C. 二重引用符で囲まれた変数名は変数が値に置き換わるが、単一引用符で囲まれた変数は値に置き換わることなくそのまま変数名(文字列)として扱われる
- D. 違いはない

3. 次のコードを実行した結果として正しいものを選択してください。(1つ選択)

```
$price = 5;  
$off = 0.35;  
  
printf ('Price : $%.1f', $price * (1 - $off))
```

- A. Price : \$3.25
- B. Price : \$3.2
- C. Price : \$3.3
- D. Price : \$3

4. 変数に格納されている文字列の長さを調べる関数として正しいものを選択してください。(1つ選択)

- A. strlen()
- B. substr()
- C. str\_replace()
- D. trim()

5. 実行するとSato Ichiroと表示されるコードとして正しいものを選択してください。(1つ選択)

- A. print ucwords(strtoupper('sato ichiro'));
- B. print ucwords(strtolower('SATO ICHIRO'));
- C. print strtoupper(ucwords('sato ichiro'));
- D. print strtolower(ucwords('SATO ICHIRO'));

6. 次のコードを実行した結果として正しいものを選択してください。(1つ選択)

```
$string = 'abcdefghijkl';  
  
print substr($string, 1, 5)
```

- A. abcdefghijk
- B. abcde
- C. ABCDE
- D. bcdef

7. 次のコードを実行した結果として正しいものを選択してください。(1つ選択)

```
print 1 * 8 . 3 * 4:
```

- A. 8.12
- B. 20
- C. 1\*8.3\*4
- D. 812

8. 変数名の指定として誤っているものを選択してください。(2つ選択)

- A. BANANA
- B. 5banana
- C. Fruits\_Banana
- D. \_banana
- E. apple-banana
- F. apple7

9. 実行すると「0」と表示されるコードとして正しいものを選択してください。(1つ選択)

- A. `print 'Hello' == 'Hello';`
- B. `print 'Hello' == 'HELLO';`
- C. `print strcasecmp('Hello', 'Hello');`
- D. `print strcasecmp('Hello', 'HELLO');`

10. ヒアドキュメントに利用される記号として正しいものを選択してください。(1つ選択)

- A. >>>
- B. <<<
- C. ''
- D. <>

11. 次のコードを実行した結果として正しいものを選択してください。

```
$number = 0;  
  
$number += 1;  
$number += 2;  
$number += 3;  
$number += 4;  
$number += 5;  
++$number;  
  
print 'number : ' . $number;
```

- A. number:.\$number
- B. number : 1
- C. number : 15
- D. number : 16